



核兵器廃絶・9条改憲阻止・畠野さん署名 2018年夏の県南支部「重点署名」に全力を！

神奈川県南支部による夏の重点署名は、「ヒバクシャが訴える核兵器廃絶を求める国際署名」と「安倍政権の9条改憲NO!」3000万人署名、「畠野由美子さんの運転職への復職を求める署名」の3つです。下表は8月8日の3署名の到達点ですが、7月14日時点と比較すると増えているのは畠野さんの署名だけです。「核廃絶」「9条改憲NO」の署名集約は、組合員一人平均10筆が目標です。畠野さんの署名も現状を大幅に上回る集約が必要です。全分会・組合員による3署名の活動を強めてください。

8月6日の広島での平和記念式典で、こども代表が訴えた「平和への誓い」を別紙に記載しましたので「核兵器廃絶署名」の活動をすすめる力にしてください。

2018年夏の県南支部「重点署名」の到達点（7月14日集計との対比）8月8日時点

署名種類	組織名	内外 液輸	福岡 運輸	田中 製菓	イワ サワ	中日 臨海	高橋 運輸	扶桑 運輸	三昭 運輸	ギオ ン	東進 産業	合同 分会	味の 素班	県南 支部	ダン プ 支部	地方 地域 他	合計	集計日
核兵器廃絶		29	5	61	3		9	7	30	3	10	33		51		5	246	7月14日
		29	5	61	3		9	7	30	3	10	33		51		5	246	8月8日
9条改憲阻止		20		5	5	10	22	11	20			40		21			154	7月14日
		20		5	5	10	22	11	20			40		21			154	8月8日
味の素・畠野署名		22		3	1	3	8	3	27	3	3	5	33		27	25	163	7月14日
		25		3	1	3	11	18	33	3	3	5	33		27	52	217	8月8日

西日本豪雨被災者救援カンパを進めよう！

この夏、いのちが脅かされる記録破りの猛暑がつづき、同時に大型台風や前線などによる想定を超える激しい豪雨が大洪水や土砂災害を引き起こし、地震を含めた自然の猛威が日本列島を矢継ぎ早に襲って国民のいのちと暮らしを脅かしています。

こうした大規模災害を発生させる急激な気候変動の背景として指摘されているのは、資本によるもうけ最優先の無秩序な経済活動などによる急速な地球環境の破壊です。

建交労は、7月20日付の「推進ニュース④通算 73」でお知らせしたように組合員にも被害が拡大した西日本豪雨災害の被災者を救援するカンパにとりくんでいます。

県南支部ではカンパの第2次集約を8月25日（支部執行委員会当日）としています。各分会はカンパの取り組みを強め集約したカンパを支部執行委員に届けてください。

平成 30 年度(2018 年度)「平和への誓い」

人間は、美しいものをつくることができます。
人々を助け、笑顔にすることができます。
しかし、恐ろしいものをつくってしまうのも人間です。

昭和 20 年（1945 年）8 月 6 日 午前 8 時 15 分。
原子爆弾の投下によって、街は焼け、たくさんの命が奪われました。
「助けて。」と、泣き叫びながら倒れている子ども。
「うちの息子はどこ。」と、捜し続けるお父さんやお母さん。
「骨をもうください。」と頼む人は、皮膚が垂れ下がり、腕の肉が無い姿でした。
広島は、赤と黒だけの世界になったのです。

73 年が経ち、私たちに残されたのは、
血がべっとりついた少女のワンピース、焼けた壁に記された伝言。
そして今もなお、遺骨の無いお墓の前で静かに手を合わせる人。
広島に残る遺品に思いを寄せ、今でも苦しみ続ける人々の話に耳を傾け、
今、私たちは、強く平和を願います。

平和とは、自然に笑顔になれること。
平和とは、人も自分も幸せであること。
平和とは、夢や希望をもてる未来があること。

苦しみや憎しみを乗り越え、平和な未来をつくろうと懸命に生きてきた広島の人々。
その平和への思いをつないでいく私たち。
平和をつくることは、難しいことはありません。
私たちは無力ではないのです。
平和への思いを折り鶴に込めて、世界の人々へ届けます。
73 年前の事実を、被爆者の思いを、
私たちが学んで心に感じたことを、伝える伝承者になります。

平成 30 年（2018 年）8 月 6 日

こども代表	広島市立牛田小学校	6 年	新開	美織
	広島市立五日市東小学校	6 年	米廣	優陽

広島での平和記念式典でのこども代表による「平和への誓い」は、1995 年（被爆 50 周年）からはじまり「こどもピースサミット」で世界のこどもたちが話し合っ毎年発信しています。

味の素株式会社
代表取締役・取締役社長・最高経営責任者
西井 孝明 様

味の素物流株式会社
代表取締役社長
田中 宏幸 様

2018年 月 日

畠野由美子さんの運転手への復職を求める署名

味の素物流株式会社（前関東エース物流(株)）のトラック運転手として約7年間勤務してきた畠野由美子さんは、事故を起こしたことを理由に昨年（2017年）12月に運転手の仕事を降ろされ、それまでまったく経験のない事務職に移されました。

その結果、畠野さんの月額収入は約6万円も減少して生活が困窮しているとともに、元々はトラック運転手を希望して採用された畠野さんが、慣れない事務職を約半年間も続けるなかでストレスが溜まり精神的にも追い詰められてきています。畠野さんは、こうした状況から開放されるために一日も早く運転業務に戻りたいと願っています。

会社が畠野さんをトラック運転手から下ろした理由とする「油漏れ事故」の背景には、昼食休憩も取れない過酷な業務を強いられたことによる可能性が高く、また、帰宅途中の交通事故は畠野さんの不注意が原因とは言え、法的な処罰もなく会社に損害はありませんでした。

それまでの畠野さんは、関東エースのトラック運転手として何ら問題もなく業務を遂行してきた真面目な従業員であり、今後もトラック運転手として会社に貢献できる人材です。

私たちは、その畠野さんを一日も早くトラック運転手に復職させることを強く求めます。

わたくしは上記の目的に賛同して署名します。

氏 名	住 所	サイン

取り扱い団体

全日本建設交運一般労働組合（建交労） 神奈川県南支部
〒169-0073 川崎市川崎区砂子2-8-1 シャンボール川崎砂子706号
※この署名は、この目的以外では使用いたしません。